

令和2年度 シラバス

教科名		国語	科目名	現代文B	履修学年	第2学年
単位数		2単位	使用教材	高等学校 改訂版 現代文B 第一学習社		
科目目標		・筆者の意見と構成を理解するとともに、自分の意見を表現する。 ・登場人物の心情の変化や、表現の効果について考える。 ・基礎的な漢字の読み書きができるようになるとともに、語彙力を増やし、表現技法を学んで、自分自身が使えるようにする。				
履修上の 注意点		・辞書（電子辞書可）の持参				
学期	時期	単元名		学習内容		
1	中間 考查 まで	・「自明性の罠」からの解放 （評論） ・「ちがう人間ですよ」ほか （詩）		○筆者の意見とキーワードを見つけ、それを裏付ける具 体例との関係を把握する。 ○テーマに対する自分の考えを表現する。		
	期末 考查 まで	・山月記（小説） ・手の変幻（評論）		○小説の構成を確認し、主人公の自己分析が進んでいく 過程を把握する。 ○人間とは何であるかということについて考えを深め る。		
2	中間 考查 まで	・存在としての建築 ・働かないアリに意義が ある（評論）		○建築という具象的な存在の背後に位置するものを考察 する。 ○指示語・特殊な言い回し等の表現の重要性を考える。 ○自分の体験や経験を振り返り内観する。		
	期末 考查 まで	・こころ（小説）		○近代のテーマとなる自我について、構成を押さえなが ら主体的に考え、学び取らせる。 ○主人公の心情を、場面の展開に応じて理解させる。		
3	学年 末考 査ま で	・葉桜と魔笛（小説） ・連帯という言葉の意味 （評論）		○心情の揺れ動きを読み取る。 ○小説における語り手の役割やその効果を考える。 ○難解・抽象的な表現を、類義語や比喩などによってでき るだけわかりやすく説明し、文意の明快さを理解する。		
評価 方法	①関心・意欲・態 度 （20）点		②話す・聞く能 力 （20）点		③書く能力 （20）点	
	④読む能力 （20）点		⑤知識・理解 （20）点			
提出物 出席状況		発表点等		定期考查等		定期考查 小テスト